

2022年度 生活困窮者自立相談支援事業 くらし相談窓口映画上映会

大阪発! 子どもの居場所とは

◇ 教育関係者、こども食堂、放課後等デイサービス、福祉関係者等 必見 ◇

場 所 大阪市立旭区民センター 《〒535-0003 大阪市旭区中宮1-11-14》

開 場 17時30分 ※上映開始18時～

参加費 無 料

2月3日
(金)
大ホール
定員
(100名)



『さとにきたら ええやん』

重江 良樹監督 (100分)

～いま求められている"居場所"の原風景～

人と人との関わり合うコミュニケーションが希薄になり、地域のコミュニティが失われつつある現在の日本。「こどもの里」はそんな釜ヶ崎の子どもたちにとっても大切な"居場所"です。

子どもたちを巡る状況が急激に変化している今、あらためて注目されている「こどもの里」の取り組みは、これからの社会を歩む私たちに子どもも大人も安心できる"居場所"とは何か、問いかけています。

2月6日
(月)
小ホール
定員
(100名)



『みんなの学校』

眞鍋 俊永監督 (106分)

～不登校も特別支援学級もない、同じ教室で一緒に学ぶ～

大空小学校がめざすのは「不登校ゼロ」。ここでは、特別支援教育の対象となる子も、自分の気持ちをうまくコントロールできない子も、みんな同じ教室で学びます。ふつうの公立小学校ですが、開校から6年間、児童と教職員だけでなく、保護者や地域の人も一緒になって、誰もが通い続けることができる学校を作りあげてきました。

2月17日
(金)
小ホール
定員
(100名)



『かば』

川本 貴弘監督 (135分) ※監督によるアフタートークがございます。

～大阪の公立中学校に実在した教師と生徒の物語～

過酷な環境のなかでよりよい明日を夢見て、悩み、苦しみ、しかしたくましく自分たちの生き方を模索するたくさんの子どもたちがそこにはいました。彼らと向き合い、正面からぶつかった実在の教師、蒲益男(かば・ますお)の生き方を描いた感動の物語。

申込み・問合せ先

くらし相談窓口

〒535-8501 大阪市旭区大宮1-1-17

大阪市旭区役所 2階 23番窓口

TEL:06-6953-2380 FAX:06-6953-2383

mail:kurashisoudanmado2380@yahoo.co.jp

電話・メール・LINEでも申込みいただけます。



はこちらから →



◎3歳以上のお子様を対象とした子ども預かりルームをご用意しております。利用ご希望の方は**1月20日**までにお申し出ください。

先着順

◆参加ご希望の方は下記ご記入のうえFAXで

お申し込みください。※参加日を○してください。

FAX申込書 送付先 06-6953-2383

参加日: 2/3 2/6 2/17 ※重複可

ご氏名: _____

お電話: _____

所 属: _____

★大阪市旭区生活困窮者自立相談支援事業 くらし相談窓口

(社会福祉法人リベルタ・一般社団法人ヒューマンワークアソシエーション共同体)

主 催

★旭 区 民 生 委 員 児 童 委 員 協 議 会

後 援